

わが修二校



平成29年度 第9号

平成30年 1月10日
京都市立修学院第二小学校
校長 川口 正二

1月のことば

新年最初のことばは「自分がしたことは必ず自分に返ってくる」としました。昨日の今年最初の朝会では次のような内容のことを子ども達に話しました。

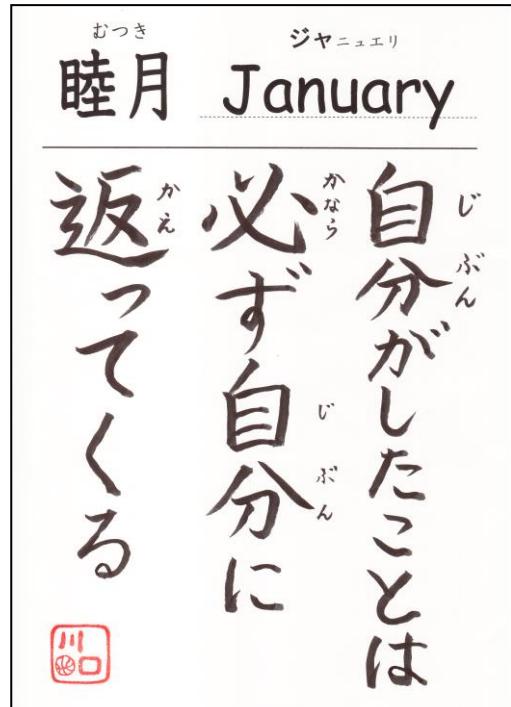
新しい年を迎えました。新しい年には新しい目標が必要です。去年最後の朝会でも、一年を振り返り、新たな一年に向けて目標を立てて欲しいと話しました。人間、やはり節目節目に自分がどのように生きていくかを考えることが必要です。そのためにも「今年はこれだけはがんばろう」「これができるようになろう」など、目標を立ててください。

さて、今月のことばは「自分がしたことは必ず自分に返ってくる」です。このことばを聞いて、もしかすると、何か悪いことをしたらその跳ね返りで悪いことが返ってくる、という意味のことばだと感じるかもしれません。もちろんそのような意味もあります。何か良くないことをして誰にもバレていないから、このまま知らぬ顔をしておこう、などということをしたら、その時はやり過ごせてもいつかは必ず自分が痛い目に会うことになります。友だちに何か意地の悪いことをすれば、それはいずれ必ず周りから自分がそのような意地の悪い人間だと悟られて、良い人間関係を築くことが難しくなってしまいます。

でも、良い意味もあります。自分のやらなければならぬ、前から言つてきている「当たり前」のことをしっかりとコツコツとやり続けていけば、すぐにではなくても、いつか必ず良い結果を生み出すことができます。諦めず、努力を続けることが大事です。「運命は自分で創るもの」です。「因果応報」ということばがあります。「人はよい行いをすればよい報いがあり、悪い行いをすれば悪い報いがある」という意味です。目標を立てて、しっかりと実行できるように、今年もがんばりましょう。

「校内持久走の日」開催

昨年度まで「宝ヶ池マラソン大会」として行っておりました持久走の取組を、今年度から会場を校内とし、各学年の走る時間も見直して、12月21日（木）に開催いたしました。各学年ともたくさんの保護者、ご家族の方に参観、応援に来ていただきました。ありがとうございました。



PTAの活動から

日頃からPTA活動が活発に行われています。「子どもまつり」「みんなの音楽会」などの行事、ベルマークの活動、PTAだよりや各学年の広報誌の発行など、本当に大変お世話になっております。この秋冬の活動から一部紹介させていただきます。

＜人権尊重街頭啓発活動＞

12月2日（土）、全市一斉に京都市PTA連合協議会主催による「人権尊重街頭啓発活動」が行われました。12月の人権月間に毎年行われているもので、各ブロックで人権に関する学習会を行い、街頭に出て人権メッセージ入りのカイロなどを配布して人権尊重の大切さをアピールする活動です。

本校の属するブロックでは高野中学校で学習会を行い、イズミヤ付近で啓発活動を行いました。本校からもPTAの皆さんに参加していただきました。

＜第19回京都市PTAフェスティバル＞

12月16日（土）には、岡崎のみやこめっせで第19回PTAフェスティバルが行われました。市内の幼稚園から小、中、高等学校、総合支援学校全ての学校園のPTAが参加し、強い絆を結ぼうと取り組まれているものです。

今年度は「GO FORWARD！」をテーマに、模擬店コーナー、音楽などの様々な出し物、読み聞かせなどが行われ、大盛況でした。

今年度、本校からは壁しんぶんの出展に加えてPTAバンドクラブもステージ出演し、熱い演奏を披露ました。



＜「子ども110番のいえ」ウォークラリー＞

11月25日（土）に修二子ども見守り隊主催で行われました。PTAからも本部役員の皆さんを始め、たくさんの方にご協力いただきました。50名の子ども達が参加し、「110番のいえ」の場所の確認などをしました。



「修ニっ子」の活躍

第67回社会を明るくする運動・左京区作文コンテスト … 6年生Mさんが左京区保護司会会长賞を受賞し、12月5日に左京区役所で行われた表彰式で表彰されました。代表の一人として作文も朗読しました。

茶道サークル … 12月2日（土）に行われた「修二ふれあい大根焼き」でお点前を披露しました。地域の皆さんから好評でした。

京都サイエンスコンテスト … 5年生Iさん、6年生Hさんが佳作で入賞しました。
一乗寺ホーマーズ … 北区大会3位、左京少年野球振興会大会3位と健闘しました。



この印刷物が不要になれば
「雑がみ」として古紙回収等へ！

